

成人急性リンパ芽球性白血病におけるトランスクリプトーム解析(JALSG ALL2020-EW)に関する研究

## 1. 研究の対象

2002年～2010年に25歳以上(発症時)ALLに対して行われたJALSG(日本成人白血病治療共同研究グループ)-ALL-2020試験への登録症例で、登録時に随伴研究「ALL病型診断および病態解明のための遺伝子研究」へ参加と残余検体の保存にご同意をいただいている方。

## 2. 研究目的・方法

成人ALL発症の原因となる遺伝子異常、及び重篤な有害事象や発症につながる遺伝子多型性を調べるために行います。この研究成果がALL発症の原因解明や、治療反応予測、重大な副作用の発生予測に役立つ可能性があります。上記の随伴研究にご同意いただいている方は登録時に白血病細胞の遺伝子を抽出、保存させていただいております。今回の研究で登録当時が開発されていなかった技術を用いて、抽出されている遺伝子全ての異常を網羅的に調べさせていただく予定です。調べられた遺伝子異常の有無と、治療への反応性、副作用の重症度などの臨床情報を合わせて解析し、遺伝子異常とこれらの関係を調べます。解析にあたって、研究本部で連結不可能匿名化という手法を用いて個人情報と切り離し、遺伝子が誰のものか分からない状態にして解析します。したがって、研究本部で連結不可能匿名化した後、同意を撤回できないことをご了解ください。

研究期間 平成28年5月11日-平成33年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等(連結不可能匿名化)

試料：血液、骨髄 等(連結不可能匿名化)

## 4. 外部への試料・情報の提供

名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学で保管されている検体は、遺伝子解析機関である東京大学医学系研究科ゲノム医学講座へ移送され解析されます。検体やデータ等の保管・管理は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で当センター

の研究責任者が行います。

## 5. 研究組織

JALSG ALL202-0 参加 81 施設

JALSG 公式ホームページ参加施設一覧 <http://www.jalsg.jp/jalsg-list>

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校における連絡先

TEL 04-2995-1511 血液内科 小林真一（研究責任者）、木村 文彦

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学 早川 文彦